上下水道だより

2019 春号
平成31年３月発行

佐賀市上下水道局
佐賀市若宮三丁目6番60号
TEL(0952)33-1330・FAX33-1315

佐賀市下水浄化センターの SDGsへの貢献

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

―今やSDGs（エスディージーズ）は世界の共通言語です―

2 飢餓をゼロに
4 質の高い教育をみんなに
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう

佐賀市下水浄化センターはSDGsに貢献しています

下水浄化センターは、公衆衛生の向上はもちろんのこと、自然環境の保全や環境教育など、あらゆる面から持続可能な社会づくりに寄与しています。
これらは、水や環境、エネルギー、教育など、重要な行政テーマも取り扱うSDGsにも貢献しています。

SDGs（エスディージーズ）（Sustainable Development Goals）とは何？

現在、世界が抱える温暖化や貧困、不平等など様々な問題を解決するためには、地球規模での取り組みが必要となっています。
これらの問題を解決するために、2015年9月の国連サミットで決められた国際社会共通の目標が**SDGs（持続可能な開発目標）**です。SDGsは、2016年～2030年の15年間での達成を目指す**17のゴール（目標）**で構成されています。

SDGsは世界の共通言語です

17のゴール（目標）とは何？

17のゴールでは、貧困や飢餓の解消からはじまり、経済成長や気候変動対策、環境保全など地球全体で取り組むべき目標が、広く掲げられています。

これまでの取り組み

下水浄化センターでは、佐賀市内で発生する下水をきれいに浄化し、本庄江を通じて有明海へ放流しています。

供用開始	1978年11月26日
敷地面積	90,221m^2
流入水量	52,829m^3/日 （昨年度実績）
処理方法	標準活性汚泥法 担体投入活性汚泥法

また、下水処理から生まれる資源を有効利用し、以下の取り組みを行っています。

①処理水を有効利用

処理水は無償で提供し、農業等で利用されています。また、有明海での冬場の海苔養殖期には、栄養分を多く含んだ処理水を放流しています。

②汚泥を肥料化

下水処理で発生する汚泥を発酵させて肥料化し、農家等に安価で販売しています。

処理水の農業利用

有明海での海苔養殖

安全・安心

肥料にするとき、90℃以上の高温発酵を繰り返すため、雑草種子や病原菌は死滅し、良質で完熟した肥料になります。

肥料の販売

③バイオガスで発電

汚泥処理で発生するバイオガス（メタンガス）で発電し、発電した電力で下水浄化センターの消費電力の約40%をカバーしています。

④研修・見学を受入れ

下水浄化センターの設備を公開し、昨年度は国外24ヶ国105人を含む、技術者や市民など年間約1,600人の研修・見学を受け入れました。

バイオガス発電

国外からの研修受入れ

※肥料販売や見学受入れについては、佐賀市上下水道局のホームページ（http://www.water.saga.saga.jp）をご参照ください。

SDGsへの貢献内容

国連サミットで決められたSDGsのゴール（目標）		下水浄化センターの貢献内容
2 飢餓をゼロに	**飢餓をゼロに** 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する	**処理水の利用と汚泥の肥料化による農水産業への貢献** 処理水を無償で提供、汚泥を肥料化して安価に販売することで、農家等の出費抑制に寄与しています。 また、有明海での海苔養殖期には、栄養分を多く含んだ処理水を放流しています。
4 質の高い教育をみんなに	**質の高い教育をみんなに** すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	**環境啓蒙活動の推進** 下水浄化センターの設備を公開し、昨年度は国外24ヶ国105人を含む、技術者や市民など年間約1,600人の研修・見学を受け入れました。
6 安全な水とトイレを世界中に	**安全な水とトイレを世界中に** すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する	**地域で発生する下水の浄化** 発生する下水をきれいに浄化し、本庄江を通じて有明海へ放流しています。
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13 気候変動に具体的な対策を	**エネルギーをみんなにそしてクリーンに** すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する **気候変動に具体的な対策を** 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る	**バイオガスを利用した発電** バイオガスは再生可能エネルギーであり、発電された電力で下水浄化センターの消費電力の約40%をカバーしています。 発電によるCO_2削減の環境付加価値は、グリーン電力証書として国内企業で購入・活用されています。
12 つくる責任つかう責任	**つくる責任つかう責任** 持続可能な消費と生産のパターンを確保する	**汚泥の肥料化による廃棄物削減** 汚泥を肥料化して有効利用することで、廃棄物を削減しています。
14 海の豊かさを守ろう	**海の豊かさを守ろう** 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する	**有明海の水質保全に貢献** 下水浄化センターの適切な運転管理により、有明海の水質を保全するとともに、海苔養殖期には栄養分を多く含んだ処理水を放流しています。

新たな取り組み　―バイオマス産業都市構想の実現へ―

- これまでの取り組みを発展させ、既存施設を有効利用しながら、食品工場等から地域のバイオマス資源を集約し、バイオガス発電で電力自給率の向上を図ります。
- また、新たに生まれたエネルギー・資源は、農業や藻類培養等に有効利用します。
- このバイオマス事業の取り組みによって、資源が循環する低炭素社会の構築と、地域産業の振興・活性化を下支えしたいと考えています。

低炭素杯2017では環境大臣賞グランプリを受賞しました

下水浄化センターの取り組みについては、温暖化防止・低炭素社会の構築を目指す活動を発表する「低炭素杯2017」（2017年2月）において、全国951団体が応募する中、環境大臣賞グランプリを受賞しました。

つながっています

低炭素杯2019（2019年2月）で文部科学大臣賞（学校活動分野）を受賞した佐賀大学教育学部附属特別支援学校「team！緑の風吹く」のグリーンカーテン育成の活動でも、下水浄化センターの肥料が使われています。

下水浄化センターのSDGsへの貢献は国内外で発信されています

- 第7回国際水協会アジア太平洋地域会議（IWA-ASPIRE）基調講演
- 国連気候変動枠組条約第23回締約国会議（COP23）公式サイドイベント
- フューチャーランナーズ～17の未来～（フジテレビ）2018年7月15日放送
- コージェネレーションのSDGsへの貢献 参照ガイド 2019年1月31日（コージェネ財団）など

問合せ　下水道施設課　☎22-0181

市営浄化槽をご存知でしょうか?

単独浄化槽、汲み取りトイレ、簡易水洗トイレご利用の方へ

市営浄化槽とは?

- 佐賀市上下水道局が合併浄化槽本体の設置および管理を行うものです。
- 対象区域は公共下水道区域及び農業集落排水区域を除く佐賀市全域です。
- 新しく設置する場合は、工事分担金が必要となります。
- すでに合併浄化槽を設置されている方は、市に浄化槽を帰属（寄付）していただくことで、市営浄化槽として利用することが可能です。

市営浄化槽分担金区分表

住宅の延床面積	規　模	分担金額
130㎡(約40坪）以下	5人槽	12万円
130㎡を超える場合	7人槽	15万円
2世帯住宅など	10人槽	20万円
一般住宅以外	11人槽以上	標準工事費の4割

市営浄化槽使用料区分表

規　模	月額使用料（消費税8%込）
5人槽	2,571円
7人槽	3,086円
10人槽	4,114円
11人槽以上	お問合せ下さい

・使用料は、消費税率の変更などの際には変更となります。

個人負担は?

- トイレの改造や排水設備工事、単独浄化槽の廃止等は個人負担となります。
- 個人負担分については、排水設備指定工事店から見積もりをお取りください。

排水設備工事
建物外の排水管や汚水桝の設置工事

水洗トイレへの改造工事

市営浄化槽へ切替のメリット

◇月々の使用料が安くなる可能性があります。
◇浄化槽本体の設置工事を佐賀市が行います。
◇清掃・維持管理(点検・修理)は佐賀市が受け持ちます。

問合せ

■ 市営浄化槽について　下水道工務課　浄化槽係　☎ 34-5047
■ 排水設備の見積もり先で迷われたら　佐賀市下水道工事協同組合　☎ 37-9788

上下水道局からのご案内 ②

川副事務所での業務が終了します

平成３０年度をもって下水道の整備が完了することから、平成３１年3月末で川副事務所（川副支所内）での業務が終了いたします。

下水道に関してのお問い合わせ窓口は次のとおりです。

（工事に関すること）
■上下水道局下水道工務課
（受益者負担金・排水設備に関すること）
■上下水道局業務課

なお、川副事務所で取り扱いしておりました受益者負担金のお支払いについては、お近くの金融機関等をご利用いただきますようお願いいたします。

また、各種料金等の取り扱い窓口については、次の窓口での取り扱いとなります。

■上下水道局２階（お客様センター）
■市役所１階（上下水道窓口）
■大和支所１階（上下水道窓口）

問合せ ■お客様センター ☎33-1313

工事検査予約専用ダイヤル

平成３１年４月から旧佐賀市、諸富町、大和町、富士町における、水道工事（給水装置）及び下水道工事（排水設備）の工事検査の一本化に伴い、検査予約専用ダイヤルを開設します。
予約の際は下記の番号にお掛けください。

◆検査予約専用ダイヤル
０９５２－３４－５０３０
（４月１日から）

問合せ ■業務課　給排水設備係 ☎33-1313

引越しされる方へお願い

引越しの日が決まりましたら、転出・転入の３日前までにご連絡ください。

水道・下水道・浄化槽を長期間使用しない場合でも、お客様から使用中止の届出がない限り料金がかかりますので、ご連絡ください。

※使用開始及び中止のお手続きは、使用者ご本人からの届出をお願いします。

※諸富町の方は、３月中は佐賀東部水道企業団へ、４月以降は佐賀市上下水道局へご連絡ください。

問合せ

■旧佐賀市・諸富町・大和町・富士町
三瀬村・久保田町　※久保田町は浄化槽のみの取扱です
佐賀市上下水道局お客様センター ☎33-1313

■川副町・東与賀町
佐賀東部水道企業団　営業課 ☎30-6212

■久保田町（水道・下水道）
西佐賀水道企業団　料金課 ☎68-2225

上下水道局からのご案内 ③

平成30年の水質検査結果

各浄水場の主な水質基準項目の測定結果をお知らせします。紙面の都合により結果の一部だけを掲載していますが、上下水道局ホームページには全項目（５１項目）の結果を公表しています。ここに掲載していないものも含めて、すべての項目において水質基準値を大幅に下回っています。

水質基準項目	水質基準値	水質検査結果（1月～１２月平均値）			
		神野浄水場	佐賀東部企業団受水	川上浄水場	春日浄水場
一般細菌	1mL中100個以下	0個	0個	0個	0個
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満	0.001mg/L未満	0.001mg/L未満	0.001mg/L未満
総トリハロメタン　※	0.1mg/L以下	0.01mg/L	0.02mg/L	0.01mg/L未満	0.01mg/L未満
ｱﾙﾐﾆｳﾑ及びその化合物	0.2mg/L以下	0.02mg/L	0.02mg/L	0.01mg/L未満	0.01mg/L未満
硬度(ｶﾙｼｳﾑ,ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等)　※※	300mg/L以下	25mg/L	41mg/L	45mg/L	75mg/L
蒸発残留物	500mg/L以下	70mg/L	131mg/L	107mg/L	162mg/L
有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/L以下	0.4mg/L	0.5mg/L	0.3mg/L未満	0.3mg/L未満
ｐＨ値	5.8～8.6	7.5	7.5	6.6	7.8

※消毒副生成物の一種で、発生量は塩素投入量や原水中の有機物の量に比例します。

※※ 水の中に溶けているカルシウムイオンとマグネシウムイオンの量を炭酸カルシウムに換算したものです。

問合せ　■浄水課　水質管理室　☎33-1334

「2019 年度水質検査計画」を策定しました。

「水質検査計画」とは、年間を通じて行う水道水や水道原水の水質検査について、具体的な検査項目、検査頻度と検査箇所等を取り決めたものです。これに従い水質検査を実施することで、客観的な安全性を確認することができます。

～佐賀市上下水道局 水道水質検査計画の特徴～

- 法律で検査が義務付けられている検査項目以外にも、独自の判断で検査を実施します(約200項目)。
- 検査項目は省略可能とされる項目も、安全性の確認のため省略せず実施します(送水過程で濃度変化のない一部の項目は浄水場でのみ測定します)。
- 検査箇所は、原水、処理工程水、送り出し浄水、給水栓(蛇口15箇所)です。

水質検査計画の詳細については、
・上下水道局ホームページ（http://www.water.saga.saga.jp）
・上下水道局２階（お客様センター）
・市役所１階（上下水道窓口）　　でご覧いただけます。

問合せ　■浄水課　水質管理室　☎33-1334

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。